

津波避難計画づくりに向けた
 自主防災組織リーダー研修会
 を行ないました

高知県は平成二十年度
 末までに、南海地震津波
 により浸水のおそれのあ
 る地域ごとの津波避難計
 画を作成するという目標
 を掲げています。

町としてもこの目標に
 沿い、町内で津波浸水の
 危険のある地域の避難計
 画づくりを進めるため、五
 月十九日（大方地域対象
 三十五名参加）と、五月
 二十日（佐賀地域対象三
 十一名参加）の両日、リー
 ダー研修会を開催しました。



図面上での避難訓練の様子



課題や解決案を整理中

研修会の冒頭で、津波
 避難計画づくりの必要性
 を確認した後、図面を利
 用して津波災害に対する
 図上訓練を行いました。

その際、予想される津
 波から「ちゃんと逃げる
 ことができるのか？」を、
 時間を計ってみるなどの
 検証作業も行ないました。

さらに、津波避難に関
 して問題になること、そ
 の課題に対してどのよう
 な対策をしていけばいい
 のか、それは誰がするこ
 となのかなどの解決案を
 出し合いました。

今後はこのような手法
 を取り入れて、地域の課
 題を整理しながら「わが
 まちの避難計画づくり」を
 進めていきます。

AEDを設置しました

AED（自動体外式除細
 動器）※を二台購入し、以
 下の場所に設置したので
 お知らせします。

● 佐賀庁舎Ⅱ玄関入って
 右側の壁（健康福祉課
 前窓側）



佐賀庁舎のAED収納箱

● 大方庁舎Ⅱ玄関入って
 正面左側の柱（国保係
 付近）



大方庁舎のAED収納箱

箱の中にはこの
 ような機器が入
 っています。

また、大方ライオンズ
 クラブよりAED（一台）
 の寄贈を受けましたので、
 黒潮消防署に設置してい
 ます。



大方ライオンズクラブ結成40周年記念
 式典で目録を授与される下村町長

これにより、町内の設
 置場所（公的施設のみ）は
 以下の六カ所になります。

- 黒潮消防署
- 佐賀庁舎
- 大方庁舎
- 幡多青少年の家（県有施設）
- 大方高校（県有施設）
- 土佐西南大規模公園体育館（県有施設）

※AED（自動体外式除細
 動器）とは：
 突然心停止状態になっ
 たとき、心臓に電気ショックを
 与えて、正常な状態に戻す
 医療機器で、一般の方も使用
 できるものです。

高知県「南海地震条例」骨子案説明会が開催されます

この条例は、南海地震による災害から、県民の生命、身体、財産を守ることを目的とし、震災に強い地域社会の実現を目指して、高知県が作成しているものです。

これまでに行なった検討会や県内各地で学習会の内容を反映させた条例の骨子案ができたので、県内各地で説明会を実施することになりました。黒潮町では、以下の日程で実施されます。参加者に制限はありませんので、ぜひご参加ください。

主催／高知県総務部地震・防災課 場所／ふるさと総合センター（黒潮町入野）

日程／7月7日（土）午後1時から3時まで

●このページの記事に関するお問い合わせ、南海地震の体験談のご連絡は、以下にお願いします。

【本庁】総務課 消防防災係 ☎43-2112（直通）

【佐賀総合支所】総務課 総務係 ☎55-3113（直通）